

「アモールサッカースクール」が優勝 町長に全国大会での活躍を誓う

京築地域などで活動し町内の児童が所属する「アモールサッカースクール」が、5月21日町長に全国大会への出場を報告しました。同チームは、八女市で行われたTOBIGERI ONE 2024九州予選大会U-10で2得点を決め優勝を果たし、静岡県（8月5日～7日）で開催される全国大会への出場権を獲得。同チームの池本蒼音さん（写真左3）は、「全国大会もチームを勝たせるプレーをしたい」と元気に意気込みを語りました。



まちをキレイに！ 環境対策連絡協議会が清掃活動

5月24日に苅田町環境対策連絡協議会が道路の清掃活動を行いました。この協議会は、町内16加盟企業と町が相互に協力して、環境保全対策を積極的に進めることを目的とし昭和58年に設立。この日は約40名が参加し、国道10号線の沿道約2キロなどを1時間ほどかけて清掃し、集めたごみは、燃やせるごみ4袋、その他のごみ4袋でした。キレイな町になるように今後も協力し清掃活動を行っていきます。



22年ぶりに新車両に更新！ 「かんだ号1号車」今後も活躍

6月4日、「かんだ号1号車」が車両の老朽化により22年ぶりに新車両に更新され納車されました。かんだ号は町が保有する公用車で、町が指定する福祉関係団体や社会教育関係団体の活動、社会見学などの学校行事に利用されています。現在は2台体制で運用を行っており、新しい1号車は、後方から車いすの利用者2名が乗車可能な定員26名の小型バスで「かんだ号2号車」と共に今後も関係団体の活動などに役立てられます。



苅田港緑地公園を整備 苅田港振興会の皆さんと花植え活動

苅田港の発展を目的に町内企業と行政（苅田町、福岡県、国）で組織される苅田港振興会が、6月3日、苅田港緑地公園の花植え活動を行いました。この日は、同会のメンバー55名の方々に参加し、マリーゴールドや日々草、ポーチュラカなど、約900本の花の苗を植えました。この活動は、苅田港が「愛され親しまれる港」となることを目指して、例年春と秋の2回実施しております。お越しの際は、美しくなった花壇をぜひご覧ください。



まちの話題

KANDA TOWN TOPICS

「緑づくり街頭募金」募金を呼びかけ 緑豊かな環境作りでSDGsに貢献

5月11日、サンリブ苅田店で苅田町緑づくり推進協議会が緑づくり街頭募金を行いました。地域の区長など関係者が店舗の出入口付近で募金の呼びかけをし、募金のお礼に、花の苗木をお渡ししました。町では、緑豊かな環境づくりのための費用にこの募金を充て、SDGs推進への取組を行っていきます。家庭などの募金を含め、募金して頂いた町民の皆さまご協力ありがとうございました。



福岡県市町村文化財保存整備協議会が視察 石塚山古墳や歴史資料館などをPR

文化財の保存・継承を推進している福岡県市町村文化財保存整備協議会の総会が、5月17日に苅田町で開催されました。総会では、講演会や現地視察などを実施。文化庁調査官の横須賀倫達氏が「考古資料の指定と活用について」を講演し、国指定重要文化財の石塚山古墳出土の三角縁神獣鏡がある本町でも大変参考になる講演でした。現地視察では文化財保護関係者が、国指定史跡 石塚山古墳や歴史資料館などの視察を行いました。



与原小の児童たちが好成績残す 空手全国大会優勝で表敬訪問

与原小学校1年の前田一乃さん（写真中央）が大阪府で開催された全日本空手道選手権で優勝し、6月4日町長に大会成績を報告しました。全国大会優勝を果たした前田さんは、「試合は緊張するけど、練習でみんなに会うのが楽しい」と語りました。与原小学校5年の今戸新さん（写真左）、松崎登俐さん（写真右）は大阪府（6月22日）で開催されるグランドチャンピオン決定戦大会に出場し、今後の活躍も期待されます。



農業体験プロジェクトで地域貢献 ギラヴァンツがホームゲーム招待事業

サッカーJ3のギラヴァンツ北九州の谷口璃成選手（苅田町応援大使）が5月31日、町長を表敬訪問しました。チーム下部組織に所属の中学生が、町の団体と協力し取り組んでいる「農業体験プロジェクト」で育てたお米を販売し、その売り上げをもとに、今年度は町内小学生の親子をペア（50組100名）で試合に招待することを報告。申込等は、ギラヴァンツ北九州の公式HPをご覧ください。QRコードは右参照。

